

JENESYS2023 ASEAN 同窓生のオンライン訪日プログラムの記録 (テーマ：スタートアップ)

1. プログラム概要

【目的・概要】本プログラムは、JENESYS 事業で訪日経験のある ASEAN 地域の同窓生を対象に、「スタートアップ」を専門分野としたウェビナー、バーチャル視察、専門家との意見交換、参加者間ディスカッションと交流プログラムを通じて、（１）日本への更なる理解促進、（２）ネットワークの強化、（３）同窓生による日本と ASEAN の友好・協力に資する活動の活性化を目的に 2023 年 9 月 25 日から 10 月 4 日（その内 9 日間）の日程で実施しました。

【参加者・人数】

ASEAN9 か国及び東ティモールの同窓生（2015 年度～2022 年度の参加者） 計 51 名
（内訳）インドネシア 3 名、カンボジア 6 名、タイ 2 名、フィリピン 12 名、ブルネイ 1 名、ベトナム 5 名、マレーシア 7 名、ミャンマー 3 名、ラオス 3 名、東ティモール 9 名

【バーチャル訪問地】東京都、大阪府

【日程】

9 月 25 日（月曜日）【オリエンテーション】、【参加者間交流】自己紹介・役割分担等確認

9 月 26 日（火曜日）【プレゼンテーション・意見交換】自国のスタートアップの現状について

9 月 27 日（水曜日）【講義・質疑応答】「スタートアップが世界を変革する」

講師：一橋大学名誉教授・法政大学大学院イノベーション・マネジメント
研究科教授 米倉 誠一郎 氏

9 月 28 日（木曜日）【日本文化体験】折り紙、茶道（協力：True Japan Tour 株式会社）

9 月 29 日（金曜日）【講義・質疑応答】「関西地方におけるスタートアップ支援」

講師：近畿経済産業局産業部創業・経営支援課
総括係長兼ベンチャー支援担当官 増井 浩行 氏

9 月 30 日（土曜日）【日本文化体験】書道、華道（協力：True Japan Tour 株式会社）

10 月 2 日（月曜日）【日本とのつながりの発表・参加者間交流】

「JENESYS 参加経験と日本留学中の生活について」
プレゼンター：タンヤジャラットポーン・ラッチャグリット 氏

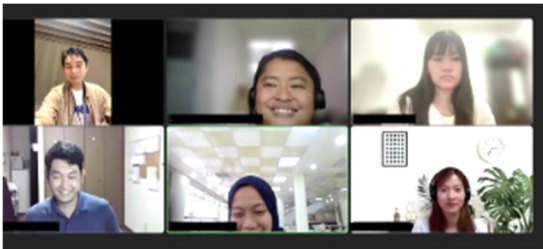
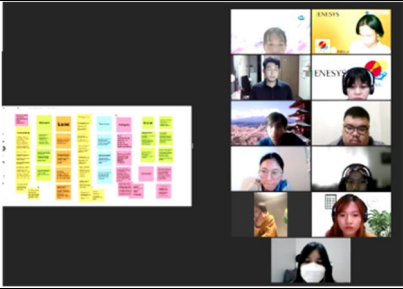
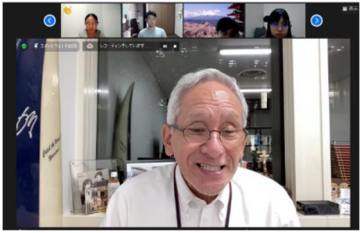
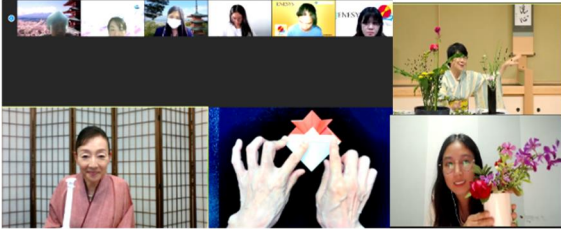
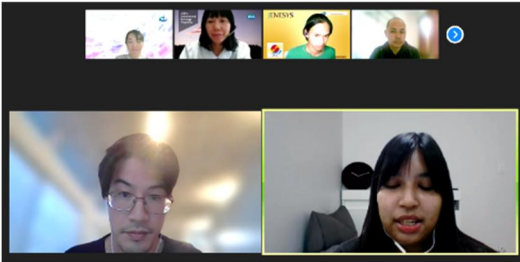
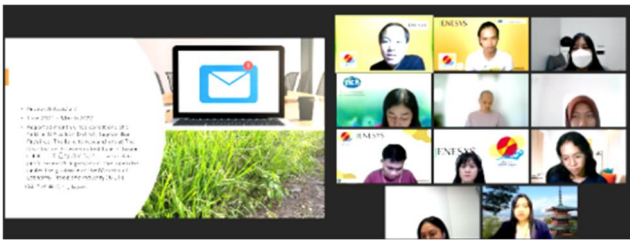
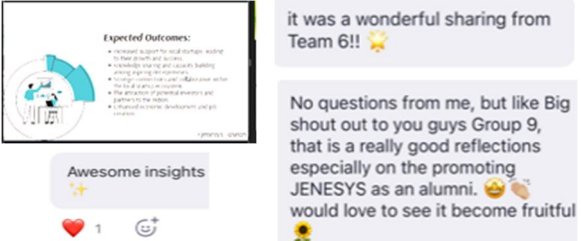
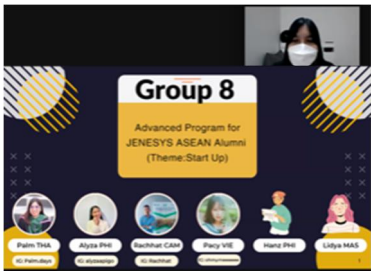
（注：JENESYS2023 ASEAN 同窓生のオンライン訪日プログラム（テーマ：日本語教育と合同実施）

10 月 3 日（火曜日）【ワークショップ】

10 月 4 日（水曜日）【外務省挨拶】外務省アジア大洋州局地域協力室室長 高水 英郎 氏

【報告会】

2. 記録写真

	
9月25日【オリエンテーション】	9月26日【意見交換】
	
9月27日【講義・質疑応答】 「スタートアップが世界を変革する」	9月28日・30日【日本文化体験】
	
9月29日【講義・質疑応答】 「関西地方におけるスタートアップ支援」	10月2日【プレゼンテーション・交流】 日本に留学中の JENESYS 同窓生の話を聞く
	
10月3日【ワークショップ】	10月4日【報告会】発表へのコメント
	
10月4日【報告会】グループに分かれて成果を発表	

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ フィリピン 大学生（2022 年度参加当時：大学生）

強烈な印象が残るプログラムでした。経済分野で多くの経験を積んできた同窓生とつながることができ、良い刺激になりました。同窓生によるプレゼンテーションは洞察に富んでいるだけでなく、非常に興味深かったです。同窓生の専門知識と見解は、私に日本語を勉強する上でのインスピレーションを与えてくれました。さらに、今後、ASEAN 関連の様々なイベントに参加する機会が増えると思うと、本当に楽しみです。視野をさらに広げ、多様な視点を取り入れながら、JENESYS を始めとした ASEAN でのコミュニティの中で、より深いつながりを育むチャンスだと思っています。今後もこのようなイベントに参加し、プログラムの使命に貢献し、学びと成長の旅路を歩み続けることを目標にしたいと思います。

◆ ブルネイ 大学院生（2021 年度参加当時：大学生）

同窓会プログラムへの参加は、私にとって非常に充実した経験をもたらしてくれました。この機会に感銘を受け、深い感謝の気持ちでいっぱいです。JENESYS 同窓会プログラムに初めて参加しましたが、今後のプログラムも待ち遠しいです。各講義は、知識だけでなく、人生において貴重なスキルを得る宝のようでした。再び日本文化に触れられたことも、印象深かったです。JENESYS の同窓生であることは私の誇りであり、将来に対する期待が膨らんでいます。アクション・プランを実行し、このプログラムに情熱を注ぐ仲間とつながることに、胸が高鳴っています。このプログラムは、個人的な成長だけでなく、ポジティブな影響をもたらす仲間とのネットワークを築くチャンスでもあると感じています。

◆ マレーシア 社会人（2015 年度参加当時：社会人）

JENESYS 同窓会オンライン・プログラム（スタートアップ）に参加し、私はその内容について非常に満足しています。日本でダイナミックに進化するスタートアップのエコシステムには非常に感銘を受けました。イノベーション、コラボレーション、そして伝統を守りつつ先進性を取り入れる日本の姿勢は、本当にインスピレーションを与えてくれます。この経験は、私の起業家としての歩みにとって忘れがたい第一歩となりました。そして、日本におけるスタートアップの継続的な成長と成功を目の当たりにすることに胸を躍らせています。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

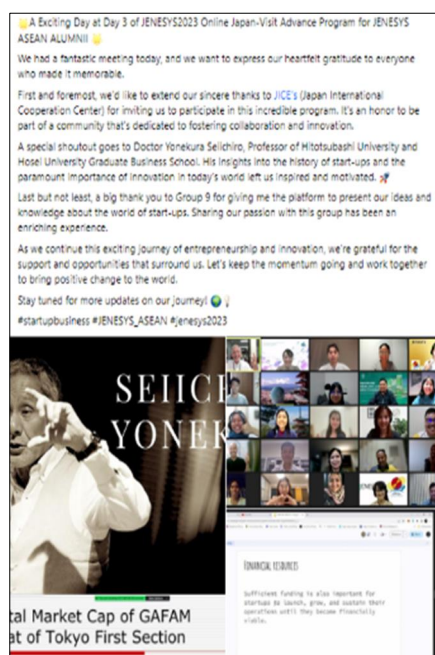
◆ スタートアップ講師

みなさん熱心で、このような（国際）貢献が大切だと一層認識を新たにしました。もう少し時間をかけてスタートアップの重要性やソーシャル・イノベーション、国際的オープン・イノベーションについて語りたいと思いました。また、普段（日本人との意見交換で）は出てこないような質問を熱心にされていたので私自身にとっても大変有意義で良い経験になりました。関西のスタートアップ・エコシステムの魅力を感じ取っていただくことができている嬉しそうです。

◆ 日本文化講師

日本文化を楽しむだけでなく、伝統や歴史を肌で感じ、学べたとの感想に心から嬉しく思います。ASEAN 青年の熱心さや真剣さは想像以上であり驚かされました。

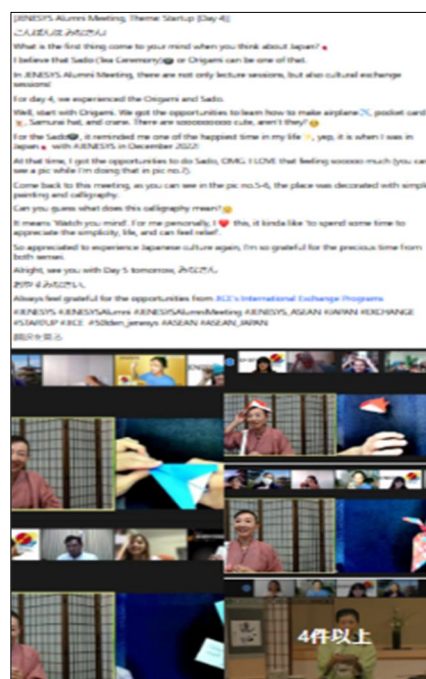
5. 参加者の対外発信（抜粋）



2023 年 9 月 27 日 (Facebook)

本日のテーマ関連講義は非常に有意義でした。このような素晴らしい機会を作ってくださったすべての方々に心から感謝いたします。

コラボレーションとイノベーションを促進することに尽力しているグループの一員であることを光栄に思います。米倉誠一郎名誉教授に特別な敬意を表したいです。Startups の歴史や今日の世界におけるイノベーションの重要性についての見識は、私たちにインスピレーションとモチベーションを与えてくれました。そして最後になりましたが、Startups の世界についてのアイデアや知識を共有してくれたグループ 9 のメンバー全員にとっても感謝しています。仲間と熱く語り合えたことは、実り多き経験になりました。これから、起業家精神とイノベーションというエキサイティングな旅を続けていくにあたり、私たちを支え、この機会を設けてくださり感謝しています。この原動力を維持し、世界にポジティブな変化をもたらすために力を合わせていきましょう。私たちの歩みの続報にご期待ください。



2023 年 10 月 1 日 (Facebook)

皆さんは日本について考えるとき、まず何を
思い浮かべますか。茶道や折り紙もそのひとつ
ではないでしょうか。

JENESYS 同窓生のプログラムは、講義だけではなく、文化交流もあります。プログラム 4 日目は、折り紙と茶道を体験しました。折り紙体験では、飛行機、名刺入れカード、侍の帽子、鶴の折り方を学びました。すごくかわいい（鶴ができました）。茶道は、私の人生で最も幸せだった時のことを思い出させてくれました。

それは 2022 年 12 月に JENESYS プログラムで日本を訪問した時のことです。茶道をする機会があり、その雰囲気गतたまらなく好きになりました。講師がお点前をしていた場所はシンプルな絵画と書が飾られていました。この書の意味は、「自分の心に目を向ける」という意味でした。「今あるものや人生に感謝し、そして心をリラックスさせる時間を持つ」というような意味合いがあるので、私は気に入りました。お二人の講師から学んだ貴重な機会に、本当に感謝しています。

6. 報告会での成果発表例（抜粋）

	
【オンライン訪日中の学び】 日本は国際競争力をやや失いかけている現状を受けて、スタートアップへの支援、投資の強化に取り組んでいるという背景が分かりました。 【日本のスタートアップの学び】 スタートアップについて他者との差別化を図り、競争における優位性を生み出す革新的思考の重要性、及び教育に対する投資の必要性についての知見を得ることができました。 【アクション・プラン】 今回のプログラム参加後、ASEAN と日本のスタートアップのエコシステムと経済についてのワークショップを行います。トピック例としては、「日本のFDI(海外直接投資)を通じたASEAN 諸国に対する支援」などを予定しています。 私たちの友人やスタートアップに関心のあるASEAN の人々を対象に、日本文化について学んだことも織り交ぜながら、このプログラム経験を共有します。	【オンライン訪日中の学び】 ASEAN 諸国では経済政策の1つとしてスタートアップを進めています。国ごとに政府の支援に温度差があることを知りました。 【日本のスタートアップの学び】 各国のスタートアップ状況について議論したり、共有したり、米倉誠一郎名誉教授や経済産業省から受けた講義は、実践的かつ具体的な情報が豊富で大きな収穫でした。 【アクション・プラン】 プログラムを通じて得た知識を活用し、現在のスタートアップ企業が直面する、具体的な課題を特定するための調査を実施します。 そして、事業開発、マーケティング、資金調達に精通した JENESYS 同窓生がボランティアでメンターとなり、地元コミュニティの起業家やスタートアップ企業を支援・育成します。 事業計画、マーケティング戦略、財務管理、法的側面など専門テーマを扱うワークショップやセミナーを開催します。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）